

ふ き た さ と 吹田の郷

◆ 発行/すいた市民環境会議 ◆ 代表/小田忠文 ◆ 事務局/〒564-0032 吹田市内本町2-18-8 ☎・FAX06-6319-0630 小田 (午後6時以降)
◆ 年会費/個人会員1000円 法人会員10000円 ◆ 振り込み先/00980-28845 すいた市民環境会議

—シンポジウム—

吹田の自然と環境保全 について

◆ 紫金山公園を通して、吹田の自然と環境を考えよう

日 時 1999年3月14日(日) 午前9時50分～午後4時まで (受付9時30分)

場 所 吹田市立博物館/紫金山公園 (受付場所:吹田市立博物館)

参加費 会員;300円 会員以外;500円

内 容 午前;テーマを決めて、班ごとに紫金山公園を観察
午後;ワークショップ/パネルディスカッション

申し込み・問い合わせ 秋山 こずえ TEL&FAX ; (06)6877-0879
住 所 ; 565-0805 吹田市清水11-1-817

《このシンポジウムは環境会議学習会のアンケートの結果から決まりました》

幹事会 2月20日(土)/ 3月20日(土) pm1:30～ 市民会館にて お気軽にご参加ください

大木と吹田の散策みち

北千里みち

◆日時／11月28日(土) 9:30～12:00◆集合場所／阪急北千里駅改札出口◆参加人数／28人

晩秋の北千里みち

田中 一子

吹田でも緑がより多く残されている北千里。

心配していた雨も上がり、絶好の散策日和に恵まれた北千里駅を出発しました。遅い紅葉が幸いして秋を身体中に感じながら、水鳥が多いといわれるピアノ池へ、藤白公園内のナンキンハゼには白い実が成り、野鳥が群がっていました。

水遠池(ずいおんいけ)からの眺めは、吹田市内とは思えない景色で感動しました。美しい紅葉樹の並木道を抜け、北千里公園の丘からニュータウンを見下ろし、裏山の遊歩道の竹林・雑木林のなか落ち葉を踏み、山歩き気分も味わうことができました。

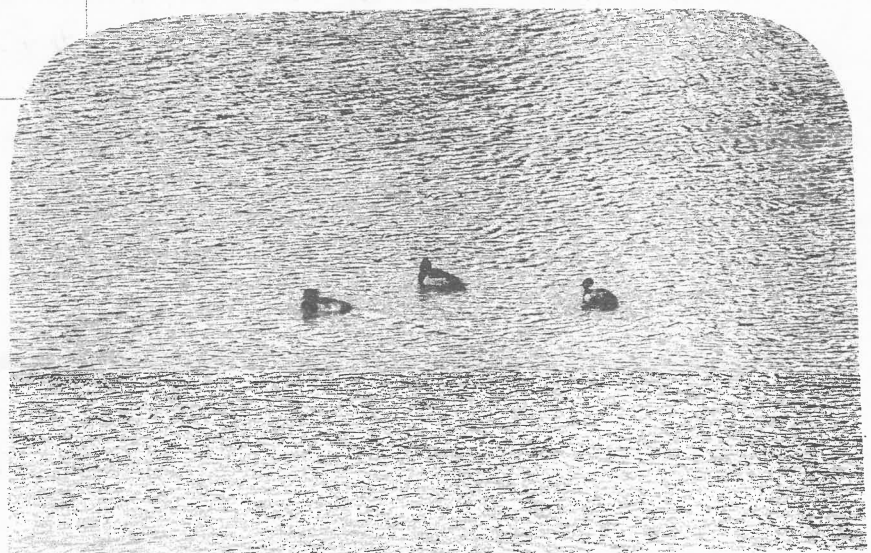
“生き物の生命力の強さ”“自然の大切さ・素晴らしさ”などを学習させていただけた楽しい散策でした。

吹田の貴重な自然が壊されないよう願い・守り継いで行かねばとの思いを再認識しました。

一緒に歩きませんか

江坂みち

- 日 時／3月27日(土)9:30～12:00
- 集合場所／大阪北急行・江坂駅A改札出口
- 持ち物／水筒
- 参加費／500円(資料・保険)



兵庫県の環境施策を聞いて

事務局

兵庫県の環境局次長・小林氏の話聞く機会があり、印象深かったことを記録しました。
大気環境学会地域連絡委員会 1998年12月21日



平成7年、環境適合型社会の形成を目指して「環境の保全と創造に関する条例」制定。

その基礎は社会の構成員すべての参画（＝計画に参加）と
共働（＝協力ではなく共に働く）である。

条例の考え方や注目すべき点は

☆情報の収集・提供・公開

行政が集めた情報は公開する。企業も得られた情報は公開する。公開しない場合、
行政は公開するよう命令することができる。

例として、大気汚染常時監視システムのデータを毎時インターネットで公開

☆環境教育に力をいれる。

☆「生活排水99%」

2004年までに県下全部の生活排水処理を行う。

土木系議員が「** に道路を作れ」と発言すると知事は「道路は十分でしょう。そ
れより生活排水処理 が重要でしょう」と答えている。

☆流域水環境保全計画

今までの水環境は水質基準、排水基準だけであった。

これからは、川を上流から海まで総合的に管理すべきである。

山の保水力、流れの管理、親水性の確保、利水、排水処理、など水の総合管理が必要。

☆瀬戸内海の沿岸管理

出来上がっている埋め立て地で利用していないところを、砂浜に戻せないか、
藻場を復活できないか、これを模索、検討中であり、できるかどうかは不明。

☆アイドリングストップ：違反は罰金10万円。これを契機に全国に広がっている。

このように、新しい対策を進めていこうとしている。

温暖化対策の行動を具体的に表そうと、兵庫県は関西電力の協力を得て

「主電源off運動」を行っている。

TV、ビデオ、クーラーなどの主電源を切る。これを行うことから始まると考える。

県としても「率先行動計画」を作り実行している。

①県庁屋上に98年内に太陽電池を設置し50kW発電予定。

裏話：(担当課は「震災後にあった建物の責任とれない」というので環境管理局が設置
することになった)

②庁舎一斉消灯

昼休みは庁内一斉消灯する。必要な所だけ点灯する。午後8時にも廊下を残し消灯。
残業が少なくなることもねらっている。水曜日は残業しない日と決めた。

これで10%節電した。

③水曜日だけ午前中はコピー機を止めている。すぐに慣れるものである。

資料はすべて両面コピーで、紙の消費量とコピー機のカウンターを各課でチェック。

昨年、年間職員一人当たり12,000枚のコピーをしている。7,000枚以下まで節約したい。
このように県職員から何かを始めようとしている。

来年からはISO14000取得を目指す。



環境会議学習会のテーマについてのアンケート

すいた市民環境会議は多くの会員が参画、参加をしながら学習・研修・活動をして行きたいと考えています。今年度は'99年3月頃に会員向けの学習会を計画しています。その内容についてのアンケートをお願いします。

1) あなたは市民環境会議主催学習会（現地を見たり、体験したりする）にどんな内容のものがいいと思いますか？ 2つ選んで0をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--|
| ア. 吹田の自然と環境保全について
16 | イ. ダイオキシン問題はどうなっているの？
(現地調査もふくむ) 3 |
| ウ. 環境ホルモンについて知ろう
2 | エ. あなたもグリーンコンシューマーになろう *1
3 |
| オ. 大型量販店での環境の取り組みを聞こう
2 | カ. 今からでも遅くない吹田操車場跡地利用について
考えよう 10 |
| キ. 吹田市でのビオトープづくり*2
9 | ク. 企業・学校・行政が取り組む環境教育について
知ろう 2 |
| ケ. 吹田市の街並みの景観を考える
8 | コ. 吹田市の昔ながらの建物の保存はどうなっている
のか 3 |
| サ. 吹田のゴミやリサイクルについて
考えよう 5 | シ. 吹田市の環境政策・法律（条例など）について
やさしく学ぼう 11 |
| ス. 環境家計簿をつけてみよう
4 | セ. 地球温暖化について学ぼう 0 |
| ソ. その他 1 | |

*1 グリーンコンシューマー……環境に配慮する生活者(リサイクル品の購入など)

*2 ビオトープ……生物たちが共生できる場所づくり

2) 上記の学習会の企画・運営を一緒にやってみませんか。“協力できるよ”という人募集!

- | | | |
|---------------------------------------|----|---|
| ① この内容なら協力してもよい 学習内容(ア～セの記号を記入してください) | 6 |) |
| ② どんな内容でも協力する 名前(| 14 |) |
| ③ 今回は協力できない | 11 | |

3) その他、すいた市民環境会議への意見、提案、質問がありましたら遠慮なく裏へお書きください。
幹事もみんな一般の吹田市民で、すべてボランティアで活動を行っています。

この用紙はご記入のうえ12月5日までに返送してください。

《すいた市民環境会議への意見、提案、質問》

- ◆ いつもプリントや冊子をお送りくださりましてありがとうございます。今回の活動そのものは「待っていました」という感じで、大賛成なのですが、時間を生み出すのが下手で中々、参加協力というわけにいかず恐縮しています。提案だけで申し訳無いのですが、させていただきます。
 - ・ 子供を何とか活動に巻き込み将来に継続する活動にする。アンケートの(ア)～(セ)までどれを取っても、どの年齢層と限らず吹田市民と限らず「人間全体の問題」だということを早くから子供の意識に植え付けて行動に結び付けることが大切です。
 - ・ 散策の会などの際に見つけた「ゴミのない緑化された清潔な市街」を積極的に市報などに発表し「樹や多年草」などを記念品として市(環境会議)から出すなど、市民の協同意識を掘り起こすことが、「小」→「大」への活動につながるのでは・・・
 - ・ 「すいた市民環境会議」のニュースやお知らせは「市報」でもらう。ダイレクトメールや宣伝ビラや冊子作りは、この情報過多時代にはかえってゴミを増やすことにもなりかねない。むしろ植樹や緑地整備、古い家の保存や補修に寄付したりするための会費なら払いたいと思う。その際の会計報告も「市報」ですること、更に其の趣旨に賛同する人が増えるようにもっていくのがよいのでは。

- ◆ ・ 戦前(大正期)の吹田八景と、吹田市民が選定した現在の吹田十景との景観を比較検討するの面白いのでは。先般、千里ニュータウン以前の地勢の内、樹木・野鳥・植物(野菜)・池と水性昆虫などを記した「山田村誌」からの抜粋をお届けしました。
 - ・ 動・植物・昆虫などの変貌のあとを辿りコメントされてはいかがですか。

- ◆ いつも いつも ご苦勞様でございます。深く感謝しております。このところ何かと身辺多事でお手伝い致しかねますが、そのうちチャンスが到来するものと期待致しております。その節はよろしくご指導をお願い致します。

- ◆ ・ たくさんの人と共に活動しようという今年の方針がよく現れていて、とてもうれしく思います。こんなふうに、いろいろな呼びかけをして頂いて、また、少しでもお役に立てる方法を作って頂いてありがとうございます。できる事をぜひお手伝いしたいと思います。
 - ・ 先日の「環境シンポジウム」ケーブルTVで見ました。とても共感でき良かったです。

- ◆ 環境問題を考えるには、現在の大量消費、大量廃棄の生活スタイルを改めていくことが基本と思います。しかしこの便利で効率的なライフスタイルの変更は、市民にとっても「言うは易しく、行うには大変難しい」事です。どう取り組むべきか検討をする必要があります。

- ◆ 先日の操車場跡地のFAXありがとうございました。リアルタイムで送られるのは良いですね。

- ◆ あまりあせらず地道にコツコツと、できることからやっけて行くことでいいのではないか。性急な結果を追いかけるより、継続したデータの積み上げ、息の長い活動が大事では無いでしょうか。
- ◆ 皆様の活動に吹田市民として感謝するような気持ちでおります。
- ◆ 今は中々催しものに参加できないのですが、会報は楽しみにし、読ませて頂いています。
- ◆ ・片山公園の一角にあるマンション住まいですが、この辺りは公園やマンションが多く、片山公園以外には緑が少ない所です。北千里や南千里方面によく出掛けますが、いずこも緑が豊かで、道路もきれい、ニュータウンとはいいながら、これが同じ吹田市かと思うほどです。何とかこの辺りにももう少し緑がほしい。
・マンションの前に糸田川の支流があり、数年前に川床がコンクリートになりました。汚れた川ですが元のまま川を浄化できなかったのかと残念です。
・最近片山公園が改修されました。慰霊塔のある高台へは当然両サイドの階段のいずれかをスロープにするものと思いましたが、元どおり、お年寄りや子供の多い公園なのに、どうしてスロープにしなかったのか、せつかく改修するならいいチャンスだと思っていましたのに・・・これからは利用する地域住民の声を聞いてほしいと思いました。
- ◆ 今までのご活動は全部知らないのですが、小田忠文さんから偶然にも教えて頂いた“樹木の観察・調査のお話”をお聞きすることができまして共感を覚えました。僕の研究している内容が「樹木の葉擦れ音」ですから。けれども吹田の周りで約8ヶ月間住んでみて（他の地区と同じように）交通騒音が、遠くかすかに鳴り響き続ける有り様には残念でなりません。ただ、こうした人間の住む環境も必要悪的側面もありますので、一度「音」の環境も活動のひとつに組み込んで、周りの“音風景”にも意識を向けてみてはいかがでしょうか。
- ◆ ご苦労様です。学習会のテーマ、全部O印ですね。少なく消費する生活を心掛けています。今まではケチは自分の懐へ残ると思っていましたが、昨今は後世に残ると考えるようになりました。TVも親スイッチを切るようにしています。ガンバッテください。立派な活動に敬意を表します。「遊行座」はこの10、11日イベントで熊野で語りとワークショップをやります。来年是非よろしく願います。
- ◆ 吹田市民でないで、あまりでしゃばらないように心がけていますが、お手伝いできることがあればさせていただきます。

- ◆ いつも熱心にいろいろな活動をされていて、吹田市民の方はいいな、とうらやましく思っています。ご案内をいただきながら中々参加できず申し訳ありません。でも何かお手伝いできることがあれば、お役に立ちたいと思っております。
- ◆ いつも頑張っていらっしゃる皆様に心から畏敬の念を表します。今回のようにテーマづけて頂き一般会員も大変理解しやすく、興味深く選ばせて頂きました。まずは身近からと、吹田の自然とそれに対応する「市」をはじめとして、一般の方々の保全に対する状況を知りたいのと、では、我々は何をするのか、しなければ行けないのか？ということで生活（毎日の）で我々が気をつけられることはゴミを少しでも無くす（少なく）するための知識を私自身得たいのと、もっと一般の方々に知って頂きたいということで選びました。本当は全部に興味があるのですが・・・ところで今、車の排気ガスが気になります。旧ソ連の排ガス規制のない状態で風邪を引き、気管支炎になってから特に排気ガスで呼吸器障害をおこしやすくなりました。市役所駐車場でのアイドリングも気になります。何とか“市民の目で見張る”ことはできないものでしょうか
- ◆ 事務局を中心にして大変意欲的、行動的で若さで充たされた活動が展開され敬服しています。ただ私自身は年齢や家族(病気など)や詩作活動などのジレンマもあり、少し息切れを感じています。スローペースになるかも知れませんが息長くやらせてほしいと思っています。
- ◆ 私たちの提案したものを真の市民と実社会において「吹田市」や「府」「国」に理解、認識して頂き反映してもらえるように会員は勿論のことであるが、努力と自覚をもって思考と行動に努めたい。
- ◆ もちろん、どんなことでも協力したいという気持ちはあるし、やりたいこともあるのですが・・・予定がもう少し早く決まればいいなあと思います。皆々様の行動力にたくさん教えられました。いつもスゴイなーという感嘆の気持ち！



市民が環境配慮指針を考える会



前回お知らせしました「市民が環境配慮指針を考える会」は毎回15～20人前後の参加でとても楽しい話し合いが続いています。

自分の気が付かなかった吹田が見えてきたり、みんな同じ思いなんだと意を強くしたり。

主婦、クリーニング屋さん、サラリーマン、会社をリタイアして自治会に係わっている人、車椅子を利用している人などいろいろな職業や背景を持った人たちが、いままで持っていた(持て余していた?) 環境に対する気持ちを話し合っています。

皆さんも一度参加して見ませんか。

これからの予定は

1月26日(火)、2月9日(火)、2月23日(火)、3月9日(火)、3月22日(祝・pm1:00から)

時間 午後7時～9時 (3月22日のみpm1:00から)

場所 吹田市民会館です。

参加費(毎回一人) 300円(茶菓付き)

《 吹田市の鳥 no. 7 》

ジョウビタキ [尉鳥] (ヒタキ科)

穏やかな冬の日が差す公園で、何処からともなく聞こえてくる「ヒッ・ヒッ・カッタ・カッタ」とジョウビタキの声、繁殖期をシベリアで過ごしたジョウビタキが、暖かい吹田に戻って来て冬を過ごしている合図である。

ヒタキの仲間には愛らしい姿をしている小鳥が多いが、ジョウビタキもその一種で、私も初めてジョウビタキを観察した20年前の日の感激を、つい昨日のように思い出すことが出来るくらいである。

今冬はジョウビタキが多いので、万博・紫金山のような公園のみでなく、住宅地のあちこちからジョウビタキの声が聞こえてくるのを楽しみにしている。

木の実が好きなジョウビタキは、マンリョウの実の実り具合をチェックするために、12月中旬にマンション3F (わが家)の狭いベランダに来たこともあってジョウビタキへの思いは一層鮮やかである。



ジョウビタキ

G.H. 98.12.29

『白い紋が目立つことから

紋付き鳥とも呼ばれている』

平 軍二

タンポポ調査員募集! 1999年と2000年の両年にわたって、大阪府下を手分けしてタンポポ調査を実施します。吹田市では50の調査地点が決まっています。「タンポポ調査」に調査員として参加してください。専門的な知識や経験は必要ありません。

《問い合わせ先》吹田タンポポ調査委員会・高畠耕一郎

〒565-0824 吹田市山田西1-30 エステB-603

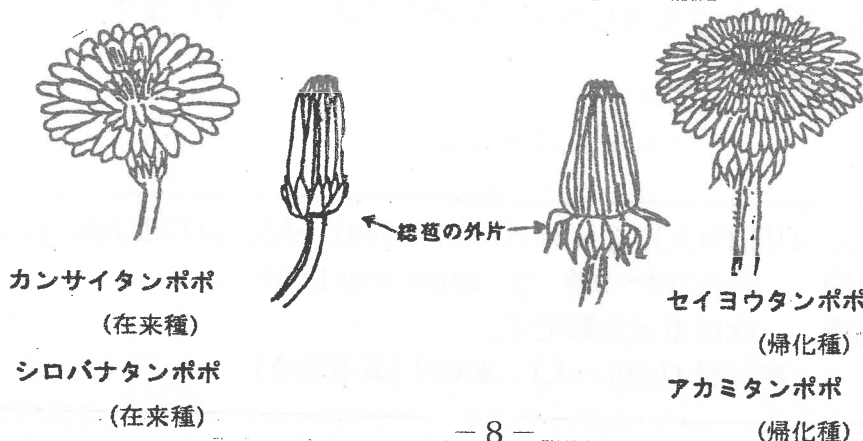
TEL&FAX 06-6877-5249

《詳しい実施説明会/問い合わせ先》(社)大阪自然環境保全協会・岡 秀郎

99年2月20日(土) pm2:30~4:30

弥生会館(梅田より北へ5分) ☎06-6373-1841

参加費 300円(会場費)



カンサイタンポポ
(在来種)

シロバナタンポポ
(在来種)

セイヨウタンポポ
(帰化種)

アカミタンポポ
(帰化種)

紫金山・里山作業

✍ 小室 巧

小学生の頃1人で紫金山を探検したことがある。その時は釈迦ヶ池が見たくて吉志部神社から入って行った。公園というより森で、道もわからず深く広がったと記憶している。

名神高速を走る自動車音をたよりに歩き始め、急に視界が開けると、そこに水の抜かれた大きな釈迦ヶ池があらわれた。

あれから30年、周囲の雑木林・竹林はなく、南側の小道・池・たんぼ・小川もなくなり釈迦ヶ池も小さくなった。しかし、紫金山は残っている。山は常緑樹のアラカシ・クロバイ・クロガネモチ・カナモチ・トウネズミモチなどが生え、林内は暗く、フカフカの表土は流れ粘土や砂がろ出し、土壌は乾燥している。

紫金山一帯は縄文時代からの遺跡があり、特に平城京・難波宮の瓦を焼いたといわれる大規模な瓦窯跡がある。その周囲は薪炭林だったようだ。薪炭林は、木や枝が切られ林床には日があたり植物が豊かであった。春先にはコバノミツバツツジが全山を覆い、その光景が紫金山の名前のゆえんといわれる。

人間の生活が薪や炭から化石燃料にかわり、薪炭林もほったらかしになり、いつのまにか常緑化していった。しかも回りは開発され、このままではコバノミツバツツジが枯れてしまう。そんな思いで始まった“紫金山みどりの会”。

これから紫金山とどうかかわって行くか、まずはコバノミツバツツジを復活させよう！とたくさんのボランティアが集まり作業が始まった。

毎木調査をして、切る木を決め、切った木で土止めや杭・芝垣をつくり、土壌流出を防ぎ林床に日が当たるようにしている。

この里山作業は楽しくてアツという間に時間が経つ、コーヒータイム、昼食には豚汁などピクニック気分がいい汗をかいている。

紫金山がどのように変わって行くか、楽しみです。焦らず・力まず、いつまでも紫金山の恩恵を受けられますように願っています。

一度見に来ませんか 紫金山里山作業

2月13日(土)am9:30~ pm3:00頃

3月 6日(土) " "



《 春日神社のムクノキ 》



藤原一族ゆかりの春日明神をまつる南高浜町の、この社の周囲一帯は戦国期、武士の侵入に備えた環濠が掘りめぐらされていたが、現在境内には数本の大木が残るのみである。

ムクノキは樹皮に縦の溝状の隆起があり、ぼろぼろとよくむける。

葉の表面は粗くて、骨角細工を磨くのに適し、実は、青黒色で甘くムクドリなど鳥たちの好物。

◆樹 高 17m

✎ 浅田 都司男

◆幹回り 2.55m



98年度会費納入者 (敬称略) 99.1.15現在

個人会員

小田 定子 平沢 綾子 井川視秧子 室谷久美子 伊藤 健一 奥山 悦男
足立俊一郎 小松 正史 水井 賢治 西形 方良

すいた市民環境会議の最近の活動

- ◆ 自治省主催；NPO研究会と行政とのパートナーシップの在り方に関する研究会
- ◆ 配慮指針を作る会①②③④
- ◆ 環境教育フェア実行委員会出席
- ◆ 「茨木まちづくりネットワーク」と懇談
- ◆ 中央公民館／生涯学習センター講座講師「大木とヒメボタル」
- ◆ 小学校／ゲストティーチャー「環境の話」

環境問題、自然・歴史・文化の保全、創成を考える市民組織

すいた市民環境会議 入会受付中！

- ◆ 年会費 個人会員1000円／法人会員10000円
- ◆ 振り込み先 00980-3-28845 すいた市民環境会議